

タイ・ムン川(メコン河支流)における住民主体の生態系配慮型治水確立に向けた情報発信・政策提言

活動地域



現地調査(灌漑用水路で住民の説明を受ける)

課題

メコン河の支流ムン川で、地域で農業や漁業を営む住民の求める、自然資源豊かな氾濫原を残し、かつ生態系配慮型で持続的資源利用が可能な灌漑や水利用を実現する。

目標

ムン川(メコン河支流)における住民主体の生態系配慮型治水確立に向けた情報発信・政策提言。



今後の展望

住民の保全したい環境が劣化する理由や、主体的に水管理を行うことの障害となっている事象をさらに調査し映像にまとめていく。また、別の地域の住民とも繋がり、課題を共有することで、世論を喚起していく。

活動内容と成果

環境配慮の不十分な過去の開発の影響の残るムン川で、住民の自然資源利用、生態系に配慮した水をめぐる課題などをタイで使用率の高いソーシャルメディアを利用して拡散、世論喚起を行い、水管理政策に関する議論に住民の意見がより強く反映されることを目指している。初年度は、生業に不可欠な氾濫原の利用や氾濫原に生息する魚の生態の情報、現在の灌漑事業の課題などを映像化した。Facebookのページを立ち上げ、6万人以上からのアクセスを確保、掲載したビデオの視聴者も延べ2,000人となり、オンライン上で関心層と繋がった。



会議風景

ひろげる助成
1年目
知識の提供・普及啓発

Facebookページ
のリーチ

66,000人

Facebookビデオ
視聴者

2,050人

今年度計画の達成度

60%

目標達成度

20%

苦労した点と工夫した点

苦労した点

やはり新型コロナウイルス感染症の広がりが、円滑な事業実施の妨げとなつた。日本からの渡航も難しく、今年度は見送っている。

工夫した点

オンラインのZoomの会議がタイでも普及し、住民との意見交換をオンラインで実施した。



〒110-0016
東京都台東区台東1-12-11
青木ビル3F
電話 : 03-3832-5034
E-mail : info@mekongwatch.org
HP : http://www.mekongwatch.org